

C R I M S O N
A N G E L

ADULT
ONLY
R18



C R I M S O N
A N G E L



中世的で
凛とした顔立ち

鈴のように
軽やかで澄んだ声

時折見せる
曇りのない
無邪気な笑顔



みんな盛り上がって
いくぞー!



僕なんかとは
住んでる世界が
まるで違うと実感した

綺麗だ...



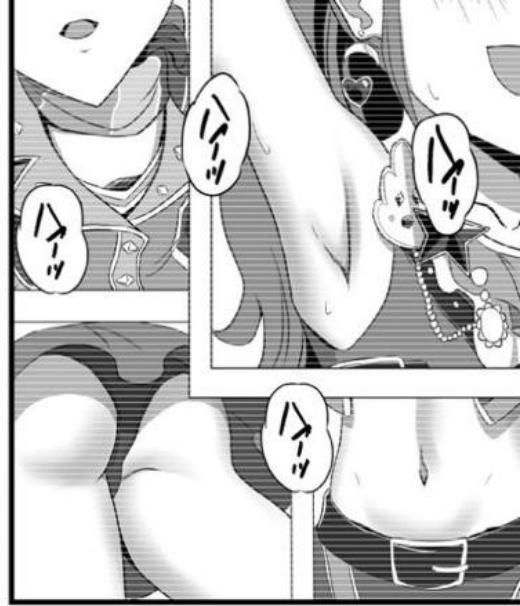
ライブで音城セイラの
姿を初めて
この目で見て

気付いたら
彼女の純真な美しさに
惹かれていた



きっと僕のような人間には興味も示さないのだろう

何をやってもうまくいかない僕とは真逆の存在だ



でも だからこそ彼女のライブを見てるときだけは

不幸な自分を忘れることができた

僕のことなど気にも留めないだろうから

有象無象の一人としか思われていないのだからとかえって安心できた

だけど今思えば

どこかで引き返すべきだったかもしれない



僕は他人のままではいられたかもしれない



本当に見られていたのは自分の方だと気付いていれば



おっ
音城セイラちゃん!?

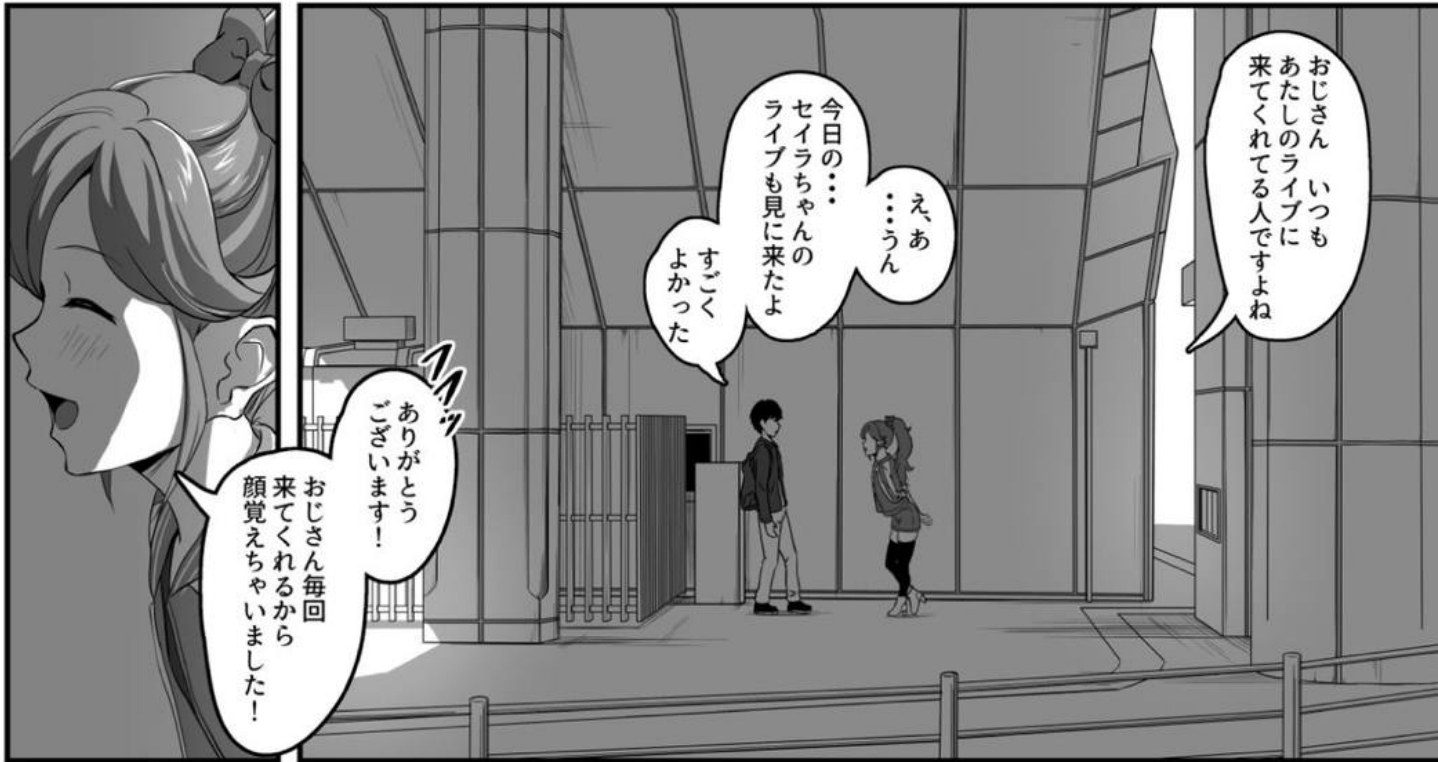


今日のライブも
最高だったなあ

また明日からバイト
だけどこれで楽しみが
増えたぞ



こんなところで
何してるんですか?



おじさん いつも
あたしのライブに
来てくれてる人ですよ

えあ
…うん
今日の…
セイラちゃんの
ライブも見に来たよ
すごく
よかった

ありがとうございます
ございます！
おじさん毎回
来てくれるから
顔覚えちゃいました！



で 今日もいい写真
撮れたんですか？

…え？



ライブで
あたしを盗撮してたの
おじさんだよな？

いつも袖の中に
スマホ入れて
隠し撮りしてるだろ？

な…!?



やっぱり
そうだ

おじさんだけ
挙動が変だったから
すぐ分かったよ



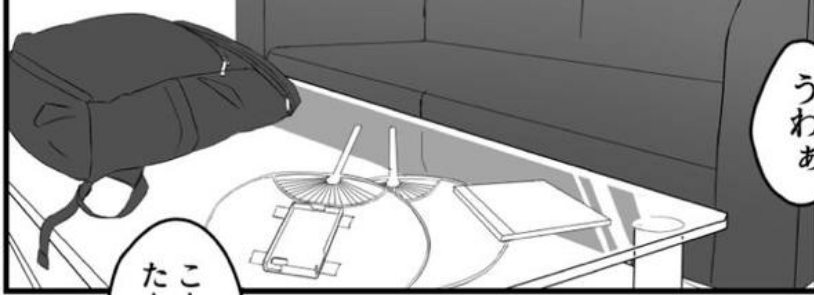
おじさんみたいなの
悪い人には
ちゃんとおしおき
してあげないとな

この写真をネットに
晒されなくなったら



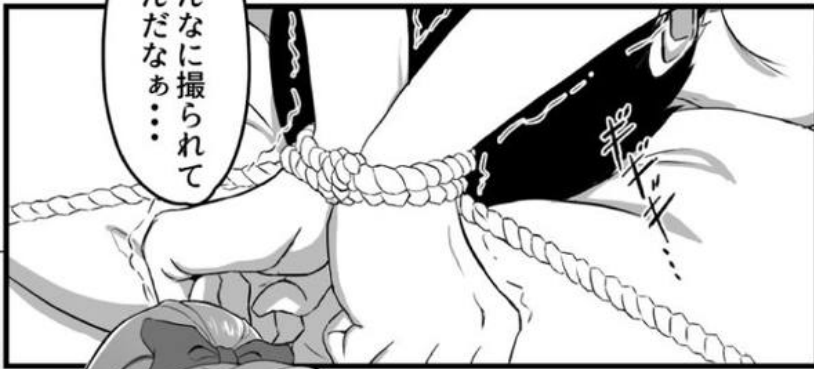
今からあたしの
言う事に大人しく
従うこと

約束な♡



うわあ

こんなに撮られて
たんだなあ……



でもネットとかには
上げたりして
ないんだな

自分で楽しむ
ためだけに
撮ってたのか

セ セイラちゃん……
何で
こんな場所に……？



おじさんのおちんちん
お仕置きして
あげるんだよ♡



何でって
ラブホに来てする
ことなんて一つしか
ないじゃん



ドリアカを卒業して
半年経ったけど
これでようやくできるぞ

本物って案外
グロいんだな...



責任取って

ってやつか?

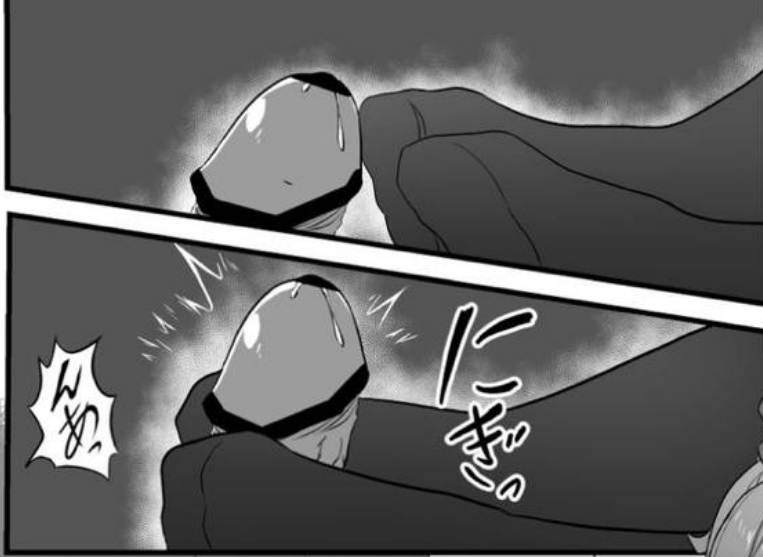


おじさんのせいで
ライブ中ずっと
視線感じてムラムラ
してたんだよね



こういう時何て
言うんだっけ?





服の下に
ランジェリーも
まさかライブ中も
ずっと着てたのか!?



ど どうだ?
ライブが終わった後の
ムレた靴下で
シゴかれる気分は?

脚ばっかり
撮ってたんだから
こういう事されて
みたかったんだろ?



おじさんの
おちんちん
ガチガチに
なってる♡

情けない声出して
あたしの足コキ
そんなに気持ちいい
んだな♡



あたしだって女
なんだから盗撮なんか
されたらムラムラするに
決まってるんだよな♡

盗撮してたってことは
あたしとそういう事
したかったんだろ？

そ そんな…



僕はただ見て
いるだけ
あっ
そういえばおじさん
いつから盗撮してた
んだっけ？

…一昨年から

へえ



ライブを見たり
握手するだけじゃ
満足できなくなつて
二年もあたしの
下半身ばかり
追っかけてたんだ♡



イツちゃえ♡

変態♡

マゾ♡



ビュルルって
感じで出そう
なのか？

おじさんのおちんちん
ビクビクしてる♡



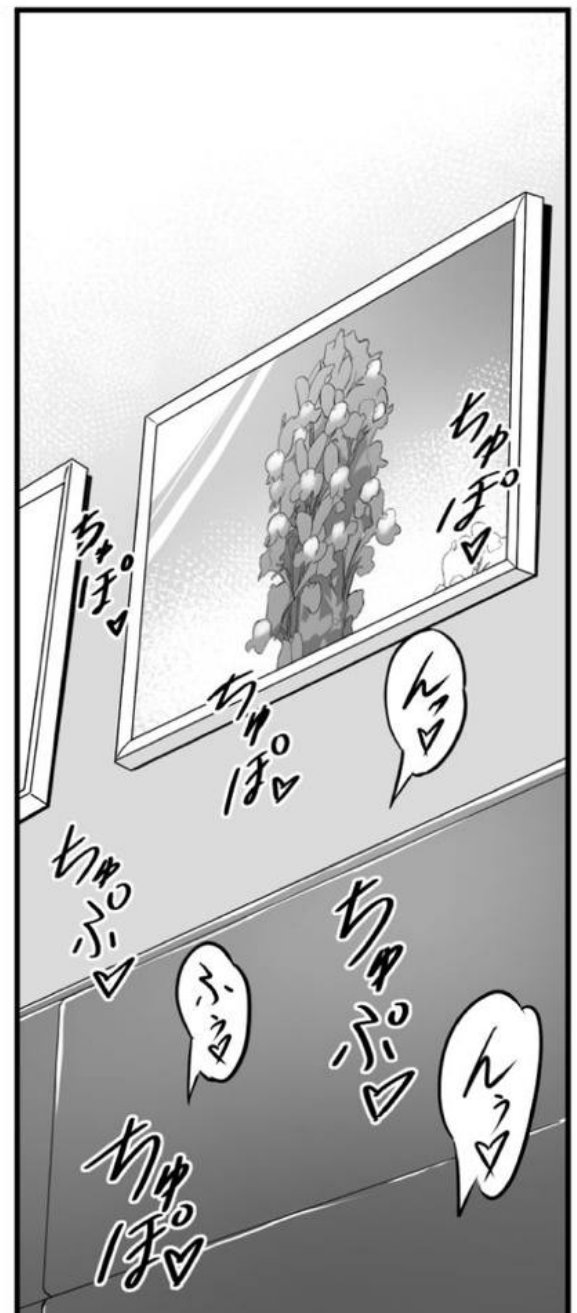


セイラちゃんのおまんこが目の前に……
間近で見られる日が来るなんて思わなかった……
……そういえばさつき「これでようやくできる」って言うてたけどまさかセイラちゃん処女なのか？

もし本番に入ってセイラちゃんも既成事実ができたらどうなる？
ライブに行けなくなるくらいじゃ済まされないぞ……!!
それにセイラちゃんも非処女になるのは解釈違いだしここから早く……

ほら早くっ







毎日聴いていた
彼女の歌声が
喘ぎ声に
変わっていることが
今でも信じられない



…ダメだ…!!
射精…っ!!

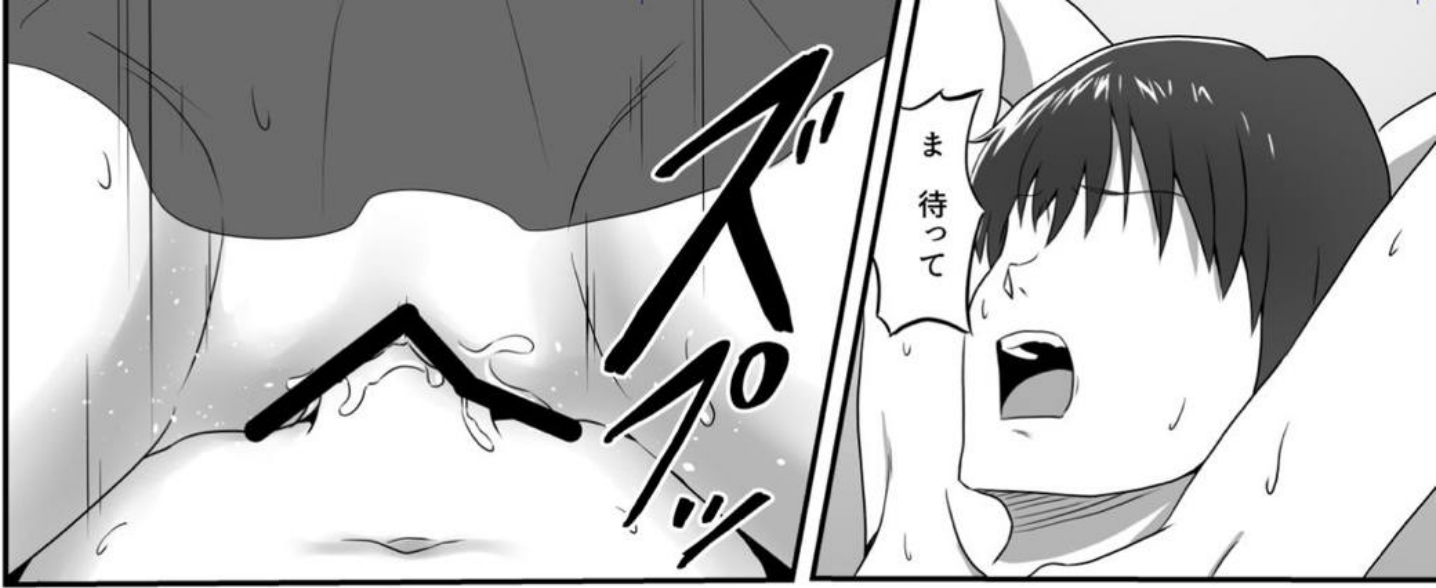


ずっと舐め回すように
見てきた尻と太ももを
押し付けられて…

香水の香りに混じって
彼女の生の匂いが鼻腔に
流れ込んでくる

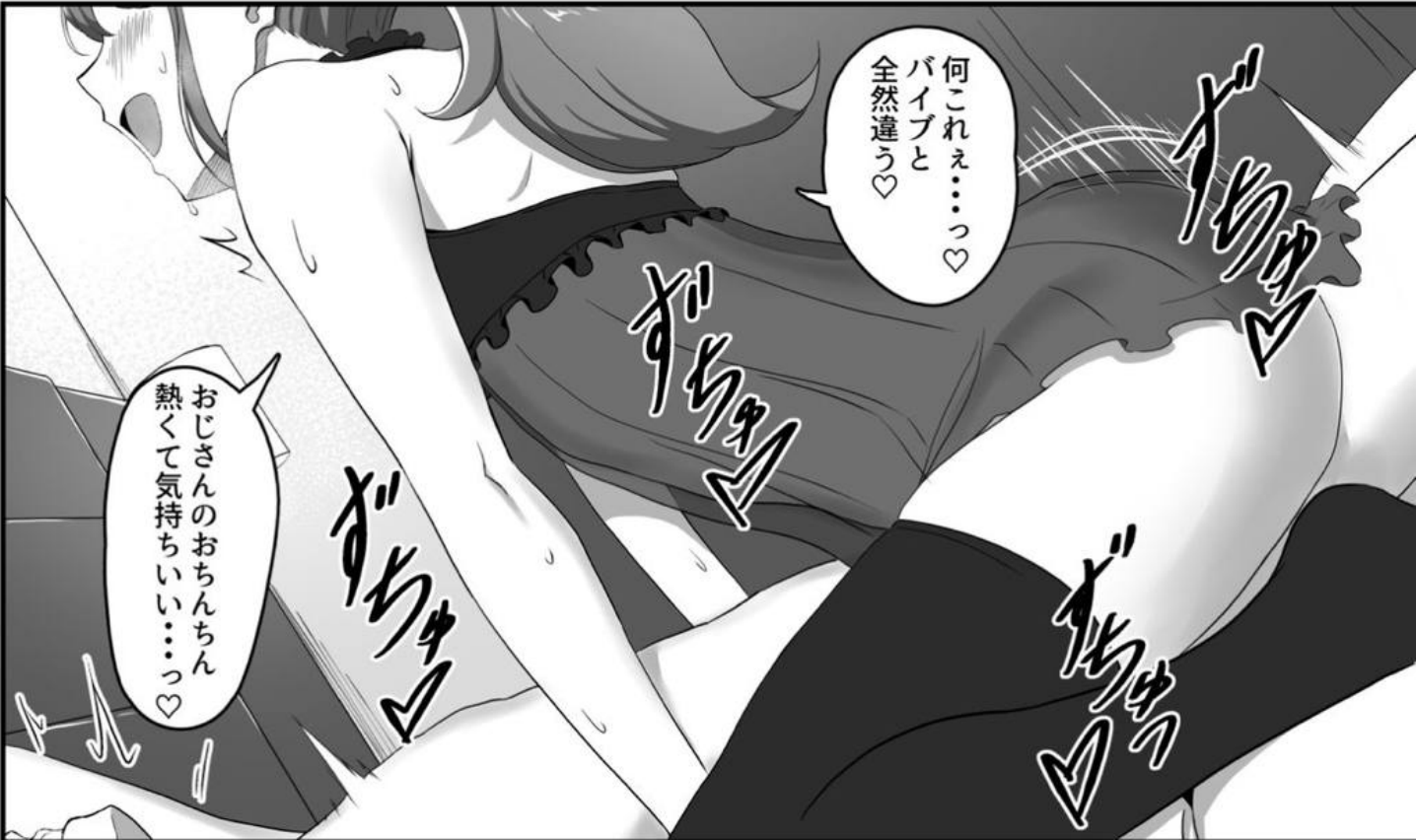






ま待って

ズッ



何これえ……っ♡
パイプと
全然違う♡

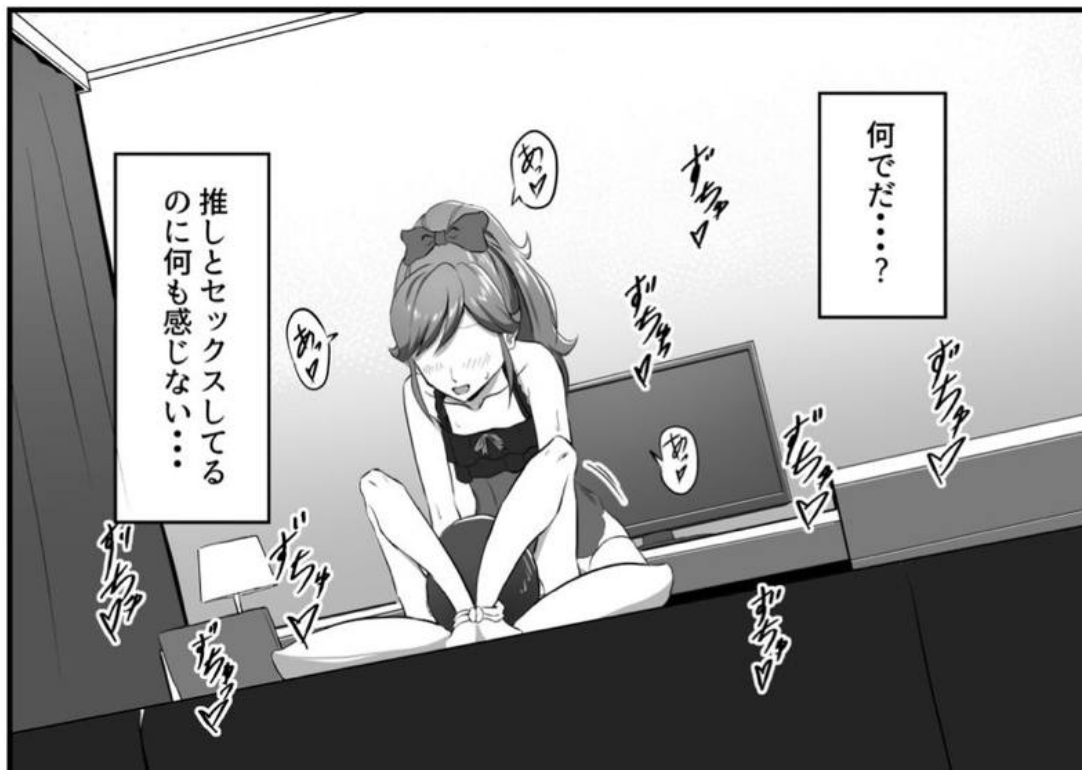
おじさんのおちんちん
熱くて気持ちいい……♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡



何でだ……?

推しとセックスしてる
のに何も感じない……

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

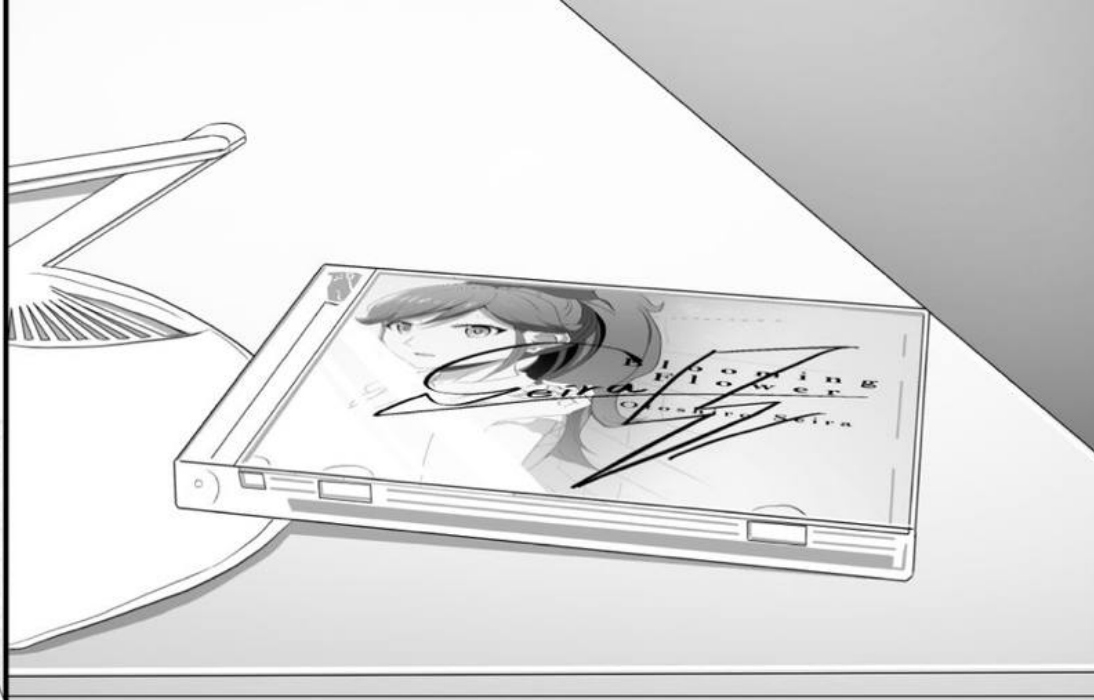
ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

ずちゅ♡

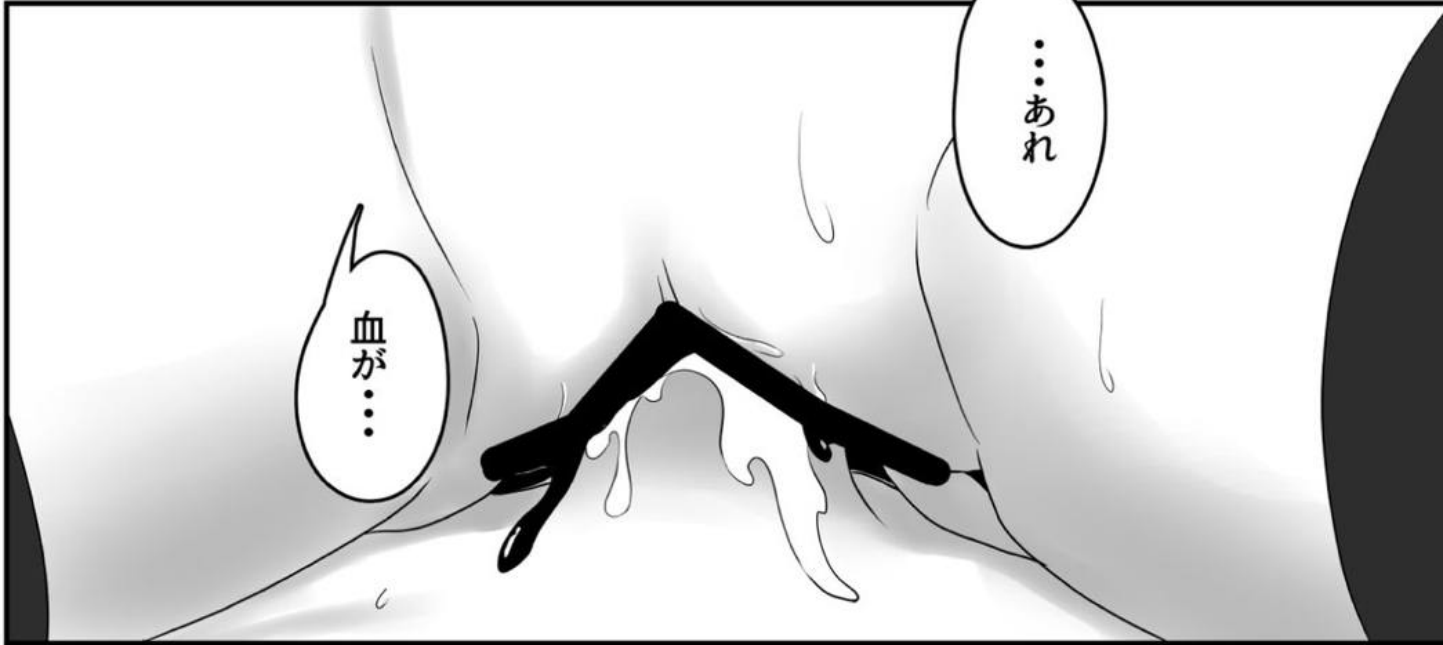




ハハハハハハ

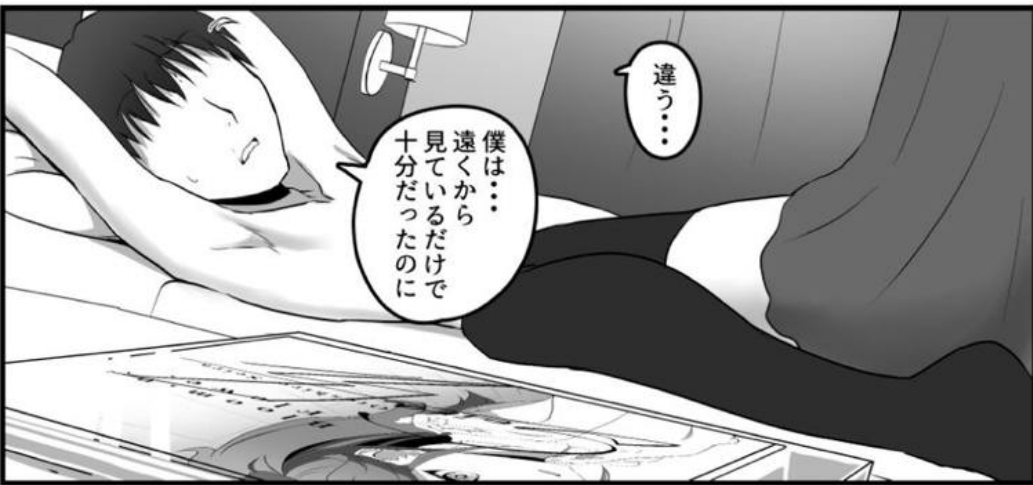
アハハハハハ

ハハハハハハ
♡♡♡♡♡



…あれ

血が…



違う…

僕は…
遠くから
見ているだけで
十分だったのに



…おじさん？



関係を持ちた
かったわけじゃ
ないのに…

僕は…
これから…
どうすれば…？



大丈夫だよ

おじさんの事
誰にも言ったり
しないから



…セイラちゃん?

だけど



おじさんと
会えなくなるのも
嫌だしさ

あたしもおじさんと
ヤつたのがバレたら
アイカツ続けられなくなるし



あたしをこんなにした
責任は取ってもらおう
からな♥

その日以来 僕は
音城セイラに
事あるごとに求め
られるようになった



：バイト
行かないや



ヒューヒュー
ヒューヒュー



罪悪感に
苛まれる
ようになった



街で彼女の
曲が聞こえて
くる度に

膝レシーのまんまに
飛び込んで
アライ



仕事後に体力の
残っていない状態でも
お構いなしに



ラララーって
感じで奥まで
舐めて♡

もっと
激しく♡

それでも
彼女に従う以外の
選択肢はない

毎日のように
LINEで彼女に
呼び出されては

ジュポ

ジュポ

ジュポ

ジュポ





僕の母さんも
こうやのご飯を
作ってくれたっけ……

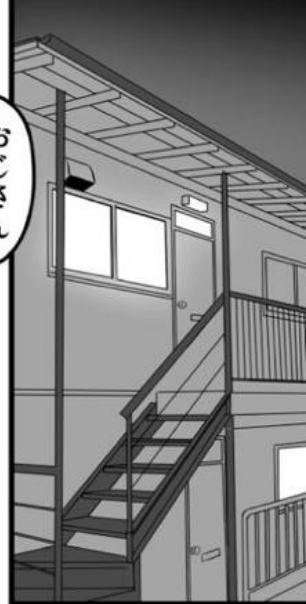
人の手料理を
食べるのなんて……
何年ぶりだろうな……



……美味しい

普段こういうのは
作らないからあんまり
自信ないんだけど

おじさん
どう？



……ありがとう

こんな料理まで
作れるなんて本当に
すごいや……



……でも セイラちゃん
何で僕なんかのために
ここまでしてくれるの？

ご飯だけじゃなくて
部屋の掃除まで
してくれて

僕みたいなの
どうしようもない
奴に何で……？



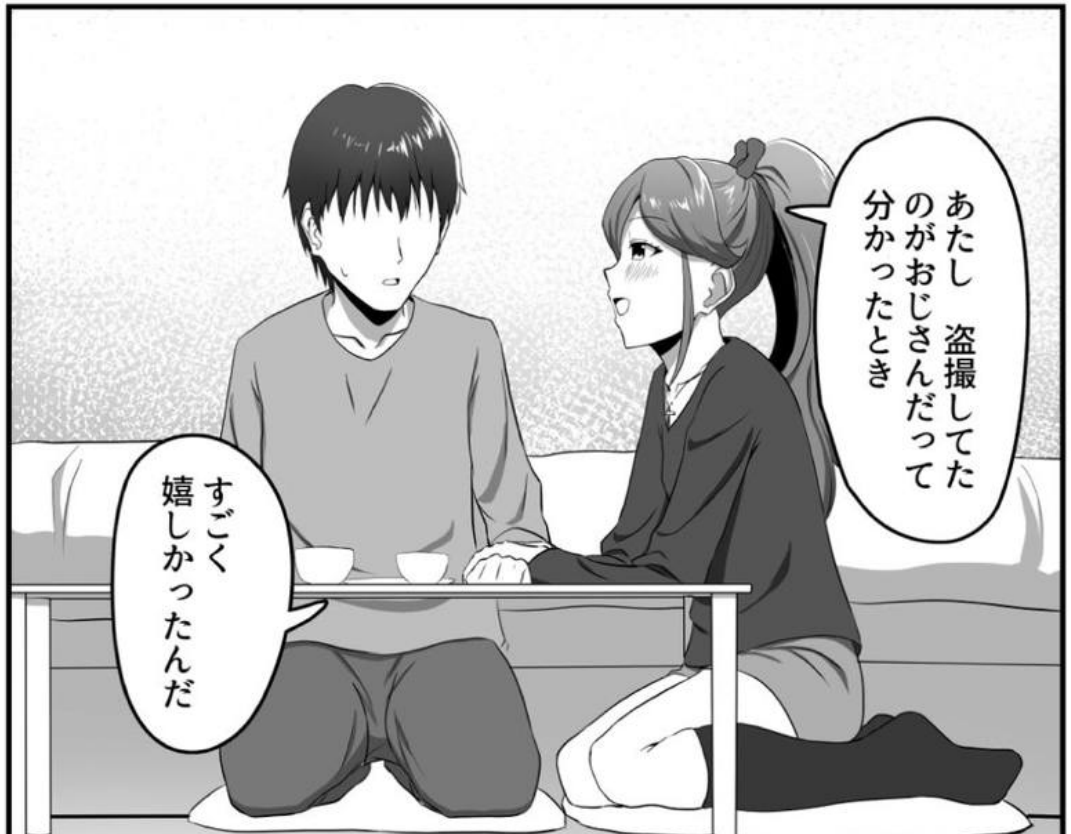
ごめそう
イマ

そうだと
よかったら毎日
作りに来てあげるよ

弁当やカップ麺
だけじゃ身体に
悪いからさ




そんなこと
ないよ



すごく
嬉しかったんだ


あたし 盗撮してた
のがおじさんだって
分かったとき




あたし 女としての
魅力がないんじゃないかって
ずっと悩んでたんだ

異性の目なんて考えた
こともなかったから
恋愛の話になるといつも
置いてけぼりにされる


みんな大人になっていくのに
あたしだけ取り残されてる
気がしてさ




でもおじさんだけは
あたしを見てくれていた



おじさんならきつと
あたしの願いを受け止めて
くれると思った



だから盗撮されてた
ことなんて本当は
どうでもいいんだ



おじさんが
いなかったら
今のあたしはいなかった



おじさん

ありがとう

あたしを
見つけてくれて



どうして
盗撮してた
悪人にここまで?

恋人を作りたいなら
僕なんかよりも
いい相手は
いくらでもあるはず



い：
いや

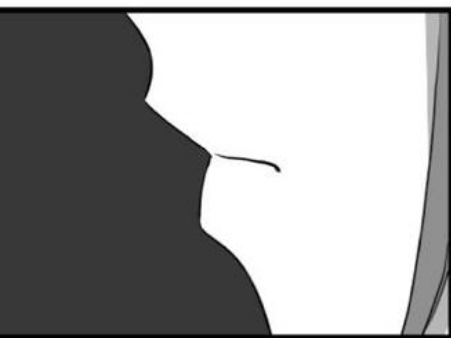
それじゃ
分からない：



おじさんは
良い人だよ

いつだって
あたしのことを
心から応援して
くれてるし

毎日頑張って
生きてるしさ



誰かと
比べなくていい

あたしは
おじさんじゃなきゃ
ダメなんだ



それに



あたしの「初めて」を
奪ったのはおじさん
なんだから

ガッ
ッ

おじさんは一生
あたしのモノでいて
もらわないとな♡



グッ

グッ





ちょ

ちよっと待って...!

せめて風呂に入ってから



でもそうでなくっちゃ♡



やっぱりあたしをやらしい目でしか見られないんだ♡

おじさんほんと最低♡



いつもよりガチガチに勃起してるっ♡

さっきまであんなに申し訳なさそうな顔してたのに♡



あたしを
満足させられる
のは♡

おじさんだけ
なんだから♡

そこ
イイ♡

パキッ

パキッ

んんん



グッ

キッ

グッ
グッ
グッ
グッ



グッ
グッ
グッ
グッ

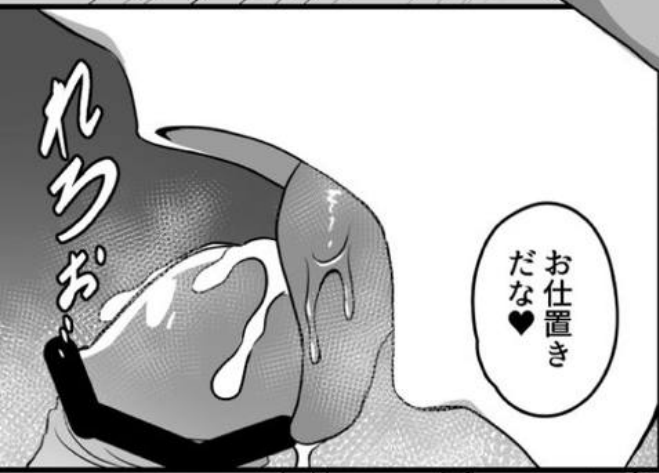


んんん



大好き♡

おじさん
好き♡



お仕置き
だな♥



こんなに
いっぱい…♥

妊娠しちゃう
かもな♥

うう…
ごごめん



ま
待って

射精した後に
舐められたら…

あッ

アッ

アッ

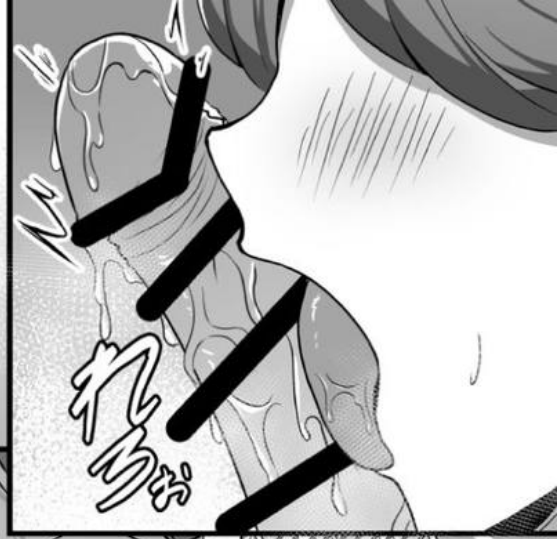
アッ

アッ

ズチン



セイラちゃん
フェラが
どんどん上手く
なってる...



音もだんだん
下品に...

アイドルが...
こんな...っ!!

びん

びん

びん



びん

びん



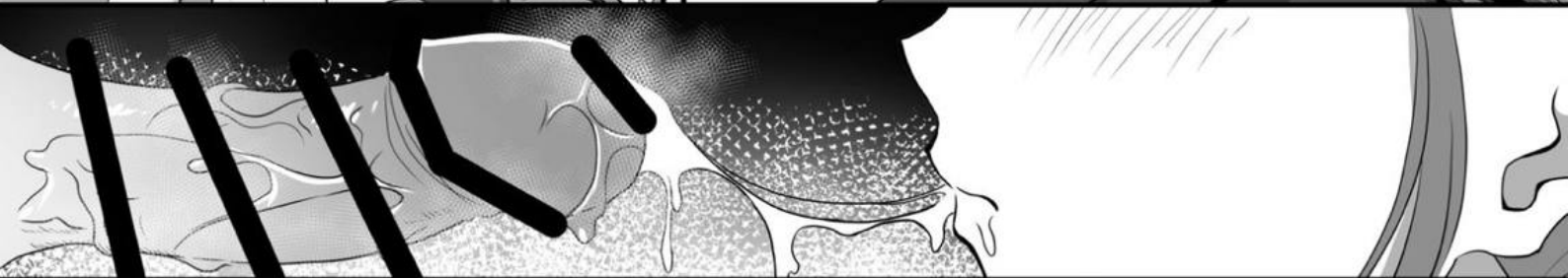
びん

びん

びん

びん

びん



もっとやる♡

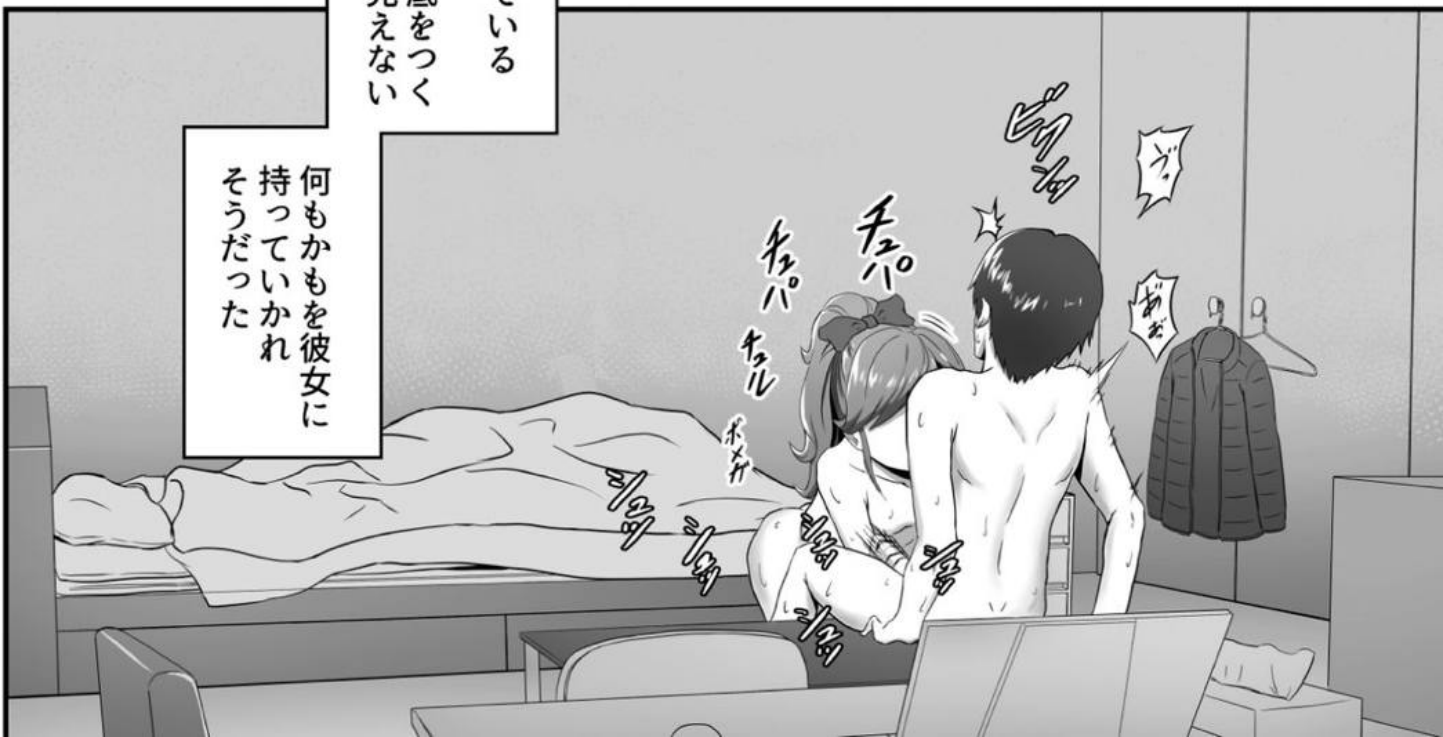


見て♡
こんにゃに
たくひゃん出た♡



ももう出ない...
ちよっと
休ませて...

ダメ♡
まだいけるだろ♡



セイラちゃんが
僕のような人間を
理解してくれる
はずがないと
思っていた

そっか：
今までずっと
つらい思い
してきたんだ

また嫌なことが
あったらあたしが
慰めてあげるからさ

他人に好意を向け
られることなんて
生まれてから一度も
無かった

ほらっ♡
もっと腰
動かしてっ♡

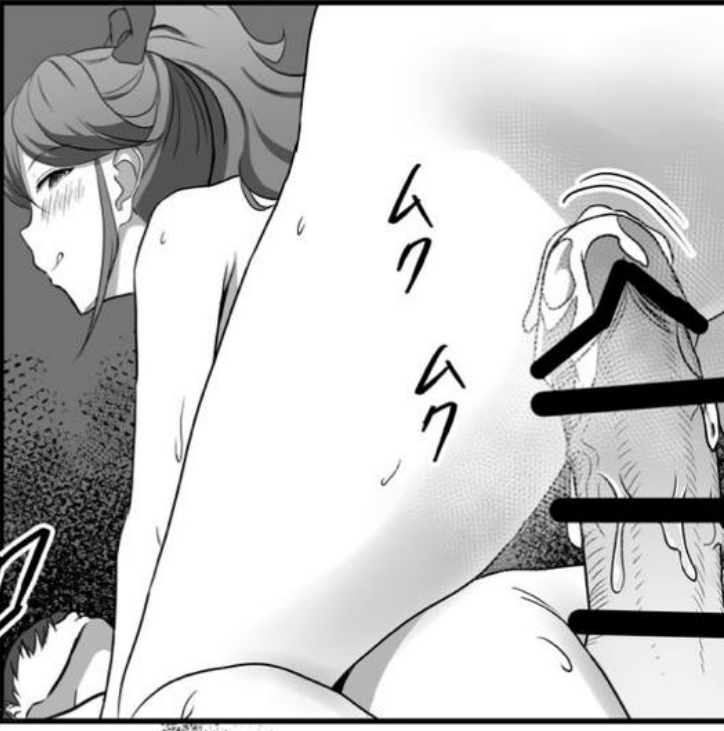
おじさん
頑張れ♡

だけど代わりに

大切な何かを
失った気がして
ならない

おじさん
もっと激しく
動いてっ♡

あたしまだ
全然満足できて
ないっ♡



もうどれだけ
時間が過ぎたのか
分からない

だんだん理性が
溶かされていく

大事なものを
忘れてる気がする
けれど

もう何も
考えられない

れりお...

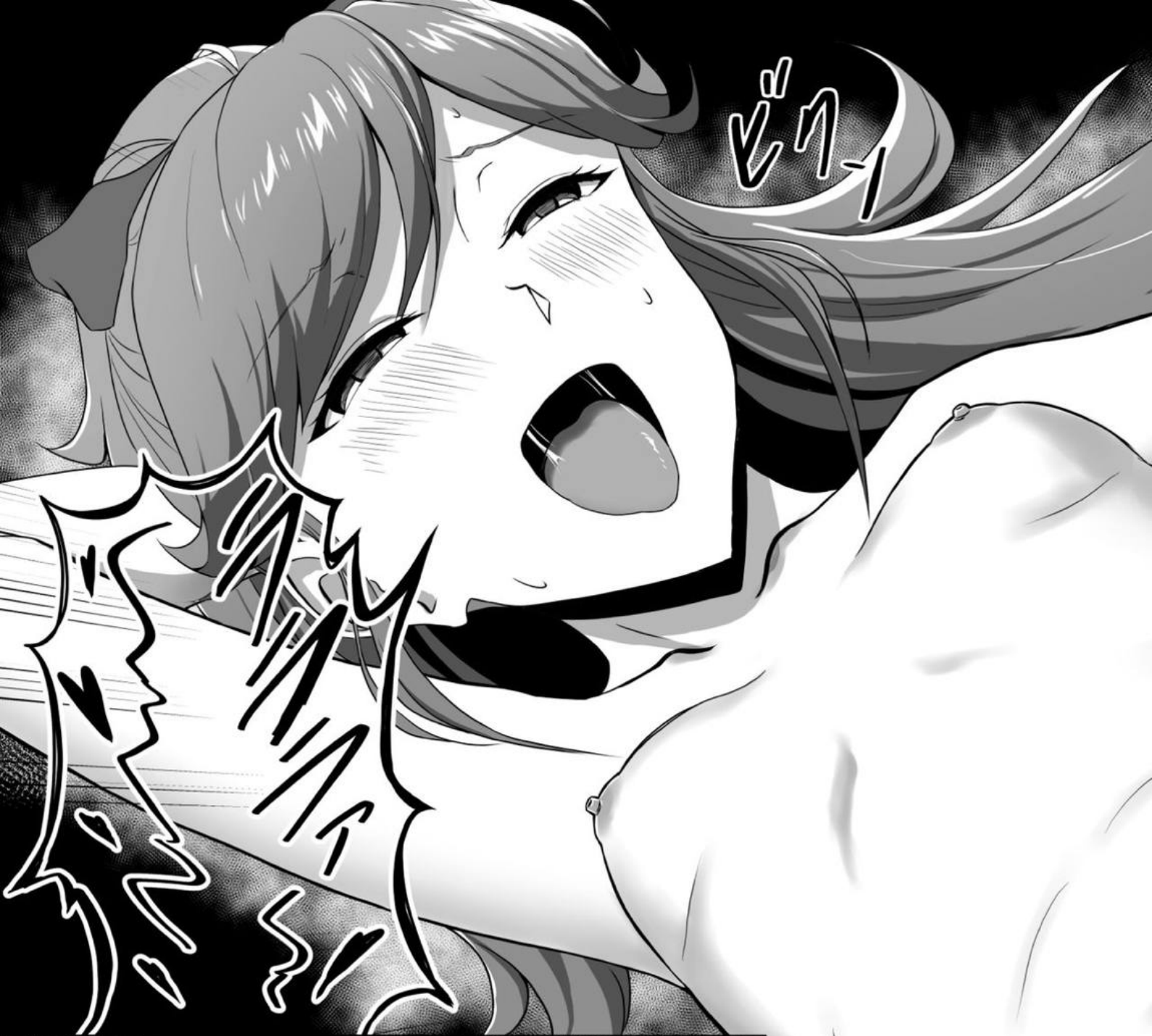


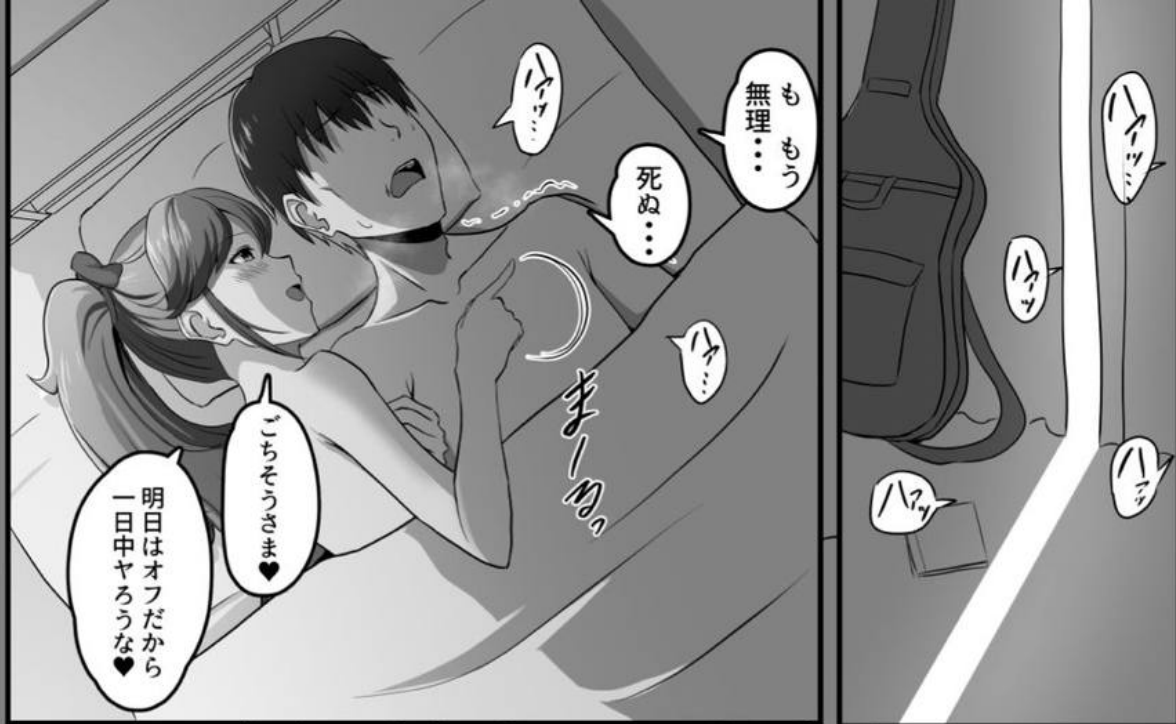


クッ
クッ

ふい
ふい

ふいふい
ふいふい





これからもずっと
あたしの性欲処理を
してもらうからな♡

おじさんは死ぬまで
あたしのモノなんだから

もっと楽しませて
くれよな♡



あとがき

初めまして、またはお久しぶりです。
本作を最後まで読んでいただきありがとうございます。

今作は二年前からずっと描こうと決めていた音城セイラの逆レイプ本です。
ようやくこうして形にすることができたので、ちんちんから涙を流しながらあとがきを書いております。

きっかけとしては、アイカツの枕営業やレイプ本は数えきれないほどあるのに逆レイプ本はほとんど見かけないし、ましてや音城セイラのR-18本は非常に数が少ないので「じゃあ誰も描かないなら」と思い至ったのが最初でした。

ただ、どういう状況に至ればセイラちゃんに犯してもらえるかというプロットを練るのが思っていたよりも難航したので、実際に描き始めるのに1年以上もかかってしまいました……。

また、その後自分はセイラにどうされたいのかという点でも非常に悩みました。

一方的に搾精されて性欲をぶつけられたい欲と、つらいときに慰められたい欲が両方あり、最終的に「セイラのペットになりたい」という形に落ち着きました。

明確な主従関係がありつつも、奴隷のように虐げられず愛のある逆レをしてもらえるという自分にとってこれ以上ない理想を描くことができたので、自分の性癖を色々詰め込むことができたと思います。

ただそうすると男の方が、盗撮してたくせにおいしい思いばかりしやがって！ってなるので行為中にサイン入りのCDを見てしまい、下心なしで純粋に推していた頃を思い出して後悔するという展開を加えました。

前作の『BLOOMING LUXURIA』は、「自分にとって音城セイラはこういう女のはずだ！」という解釈(というか妄想)を自分自身で確認するのが主な目的でした。なので正直に言って自分の性癖をあまり出せませんでした。

ですが今回は、思いつく限りのプレイやシチュや性癖をできるだけ詰め込んだつもりなので、少なくとも僕自身は非常に満足できる内容になったと思います。
本作を読んでほんの少しでもセイラちゃんをえっちだと思っていただければ幸いです。

そして素晴らしいゲスト原稿を描いてくださったエクゼターさんとあいんさんにこの場を借りてお礼申し上げます。

無茶なゲスト依頼を受けていただき本当にありがとうございました……！！

長くなりましたが、最後まで読んでいただき本当にありがとうございます！！
よければ感想などを送っていただけると励みになります
次は何を描くのか一切考えていませんが、またどこかでお会いできればと思います。



←ゲスト原稿(敬称略)

- ・エクゼター (Pixiv ID:13600)
- ・あいん(Pixiv ID : 4379557)





CRIMSON ANGEL

発行日：令和3年3月28日
発行者：雪村雪緒
サークル名：CAISSON
連絡先：yukimura1826@gmail.com
印刷：株式会社栄光



CAISSON